

2 もくじ／今月のイチオシ！

3 特集

頼れるまちのヒーロー
『氷川町消防団』

6 第8回 氷川まつり開催のお知らせ

7 春の風物詩『初市』開催のお知らせ

8 第8回 町民体育祭冬季大会

9 差押物件(土地)を公売します／
有佐駅前団地入居者募集中

10 けんこうだより

11 こころの健康コーナー

12 すくーらいふ (竜北中学校)

13 清流ひかわだより

14 3月カレンダー
行事予定表／休日在宅医／まちへのホットライン

16 ひかわ元気たより
～スポーツクラブで元気になろう～

17 立神峡里地公園だより

18 まちのトピックス！
氷川町消防団出初式／氷川町文化講演会／地域
づくり団体交流会「わっ！」／第1回やつしろTOMA
TOフェスタ／氷川町長寿表彰／第53回熊本県農業
コンクール大会表彰式／クッキング教室／九州大会出
場選手激励会／氷川ミニ雪まつり

21 町民文芸

22 暮らしの情報

27 伝言板／ひとのうごき

28 ひかわっ子写真館／氷川町ひなまつり展／編集後記

今月のイチオシ！



懸命に「たすき」リレー
第39回 郡市対抗熊日駅伝

2月10日、第39回 郡市対抗熊日駅伝が天
草市役所前から熊本市のびぶれす熊日会館
までの14区間105.5キロのコースで行われ
19郡市が出場しました。

氷川町も八代郡代表として出場し、限ら
れた戦力ながらも、ほかの市町村に負けない
闘争心とチームワークで全区间走り抜きま
した。

1区を走った作原響太くん(竜北中1年
上鹿島)に意気込みを聞くと、「昨日はよく
眠れました。1秒でも早くたすきをつなげる
ように頑張ります。」と緊張した様子で話し
てくれました。

順位こそ最下位でしたが、選手の激走、ス
タッフの献身的なサポート、沿道の温かい応
援に勇気と感動をもらいました。



▲開会式



▲並んで次の走者へ(第5中継所)

特集

頼れるまちのヒーロー
『氷川町消防団』

消防団の歴史

消防団の歴史は古く、江戸時代に八
代將軍徳川吉宗が、町火消「いろは四八
組」を設置させたことが今日の消防団の
前身であると言われています。

氷川町消防団

氷川町消防団は、団員数619人、15
分団38部(平成24年4月1日現在で、
一つの分団は2から3の部で構成されて
います。火災時はもとより、災害時や人
命捜索などにおいて、最前線に立ち、地
域住民の生命・財産を守る重要な役割
を果たす組織です。

団員は、それぞれ通常の仕事を持ち
ながらも日々積極的に活動しています。

消防団員の存在

いざという時にもっとも頼りになるの
は、地域に根ざし、地域を熟知している
消防団です。

平成7年の「阪神・淡路大震災」や一
昨年の「東日本大震災」、昨年の「九州北
部豪雨」の際も、広域的な被害で消防隊
などの活動が制限される中、迅速な消
火・救助活動や応急対応に消防団が大
きな力を発揮しました。

氷川町においても、火災時や台風襲来
時などには、団長の統率の下、昼夜を問
わず献身的な活動にあたり、この
ような有事に備えるため、通常時には消
防ポンプ自動車などの機械器具の点検
や非常招集訓練などを行っています。

減少する団員

現在、少子高齢化、日常生活との両立
などの問題により全国的に消防団員が
不足しています。

氷川町消防団も例外ではなく、団員
の確保は大きな課題です。

現在の団員数は619人ですが、これ
は条例定数640人に対し不足してい
ます。分団によっては、新入団員の確保
ができず、現職団員一人ひとりの負担が
大きくなっているケースも見られます。

